

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32100 放課後児童健全育成事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画	
						款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり			
						項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流		市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 乳幼児から高校生まで、時代に合った子育て環境を提供します。
						目	1	児童福祉総務費			施策分野	(1)	こども・子育て			
担当課	こども未来部 こども政策課			内線	2934											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・放課後等、家庭に保護者のいない児童に対し、学習や遊びを通じて健全育成を図る。	概要	・特定非営利活動法人への運営委託による放課後児童クラブの開所 ・研修を受講した放課後児童支援員の処遇改善に対する助成
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		155,395	150,613	166,700	171,207	169,241	18,628
特定財源	国費 (放課後児童クラブ運営事業費 1/3 等)	40,700	41,267	44,700	44,700	46,655	5,388
	県費 (放課後児童クラブ運営事業費 1/3 等)	40,700	40,034	44,700	44,700	45,362	5,328
	その他(放課後児童クラブ運営事業費(利用者負担金))	34,000	28,811	32,000	32,000	31,402	2,591
一般財源		39,995	40,501	45,300	49,807	45,822	5,321
新規・拡充	主な事業内容						
	放課後児童クラブの開所・運営	130,000	127,049	140,000	144,507	144,507	17,458
	放課後児童支援員の処遇改善に対する助成	23,572	21,908	26,000	24,788	22,983	1,075

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを18教室において開所、1,130人が利用した。 ・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成を行った。	
評価等	・委託により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・放課後児童支援員等の処遇改善及び資質の向上が図られた。	
次年度以降の考え方(担当課)	「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、こどもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを18教室において開所、1,251人が利用した。 ・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成を行った。	
評価等	・委託により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・放課後児童支援員等の処遇改善及び資質の向上が図られた。	
次年度以降の考え方(担当課)	「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、こどもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	170,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
171,000	170,100	170,100	3,400
45,500	45,500	45,500	800
45,500	45,500	45,500	800
32,500	32,500	32,500	500
47,500	46,600	46,600	1,300
査定額	説明		
142,000			
26,700			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・放課後児童健全育成事業費から名称変更 ・放課後児童クラブの運営、支援員の処遇改善に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32120 児童遊園地管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	
					目	1	児童福祉総務費			施策分野	(1)	こども・子育て		
担当課	こども未来部	こども政策課	内線	2934										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童遊園を設置・管理運営することにより、児童の健全育成・健康増進を図る。	概要	・児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚児童遊園(直営管理)、きりう児童遊園(指定管理))の管理運営 ・町内会設置児童遊園地の賠償責任保険加入
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		7,241	7,002	6,220	6,220	6,022	△ 980
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		7,241	7,002	6,220	6,220	6,022	△ 980
新規・拡充	主な事業内容						
	児童遊園の管理運営(直営)	4,958	4,733	4,930	4,930	4,721	△ 12
	児童遊園の管理運営(指定管理)	70	61	90	90	87	26
	町内会設置児童遊園の損害賠償責任保険加入	310	305	350	350	347	42
	児童遊園施設の整備	1,903	1,903	850	850	867	△ 1,036
	町内会等が行う児童遊園整備に対する助成						
	園庭開放案内看板の更新						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園)の適正な管理運営 ・町内会が管理する児童遊園に対する賠償責任保険の加入促進(151件)
評価等	・児童遊園の適正な管理運営を行い、安全安心に遊べる場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・こどもたちの安全安心な遊び場、地域の交流の場として、地域住民等と協力しつつ適正な管理運営を行う。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園)の適正な管理運営 ・町内会が管理する児童遊園に対する賠償責任保険の加入促進(151件)
評価等	・児童遊園の適正な管理運営を行い、安全安心に遊べる場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・こどもたちの安全安心な遊び場、地域の交流の場として、地域住民等と協力しつつ適正な管理運営を行う。 ・児童遊園に関する事業費を集約するとともに、町内会など管理者に対する周知を進め、身近な遊び場の環境整備を促進する。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	13,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
13,500	13,500	13,500	7,280
13,500	13,500	13,500	7,280
査定額	説明		
5,310			
90	きりう児童遊園		
350			
750			
6,000	32190 こども政策推進事業費より移行		
1,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課	・児童遊園地管理事業費から名称変更
予算要求	・児童遊園の管理運営に必要な経費を計上
ポイント	・園庭開放にかかる案内看板の更新に必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32125 児童福祉施設整備費助成事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
						款	3	民生費			ポイント				
						項	2	児童福祉費		分野別		政策分野			市長公約
						目	1	児童福祉総務費			施策分野				
担当課	こども未来部 こども政策課			内線	2938										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童福祉施設の施設整備等への助成を行い、安全な環境の確保と児童福祉の向上を図る。 ・私立保育園の老朽化等に伴う建て替えや改修を促進し、安全で質の高い保育環境の維持・向上を図る。	概要	・社会福祉法人の施設整備等に対する助成 ・私立保育園の施設改修、新築に対する助成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		40,240	37,663	274,560	279,106	279,106	241,443
特定財源	国費 (児童福祉施設整備事業費 1/2)	21,000	19,647	125,600	125,600	132,174	112,527
	県費 (保育環境改善等事業費 2/3)	5,488	5,461	13,034	13,034	7,416	1,955
	その他 (飛騨高山ふるさと基金繰入金)	9,800	9,800	112,000	112,000	121,000	111,200
一般財源		3,952	2,755	23,926	28,472	18,516	15,761
新規・拡充	主な事業内容						
○ 1	私立保育園の園舎整備等に対する助成	32,000	29,470	255,000	259,512	267,981	238,511
	私立保育園の備品更新等に対する助成(保育環境改善等事業分)	8,240	8,193	8,240	8,274	7,203	△ 990
○ 2	私立保育園の熱中症対策に対する助成			11,320	11,320	3,922	3,922

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・宮保育園未満児室の大規模改修に対する助成 ・私立保育園の備品更新等に対する助成 ・私立保育園延べ保育児童数 22,978人(広域委託含む)
評価等	・私立保育園の施設及び備品更新等を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・こどもが安全かつ健やかに育つ良好な保育環境を確保するため、老朽施設等の計画的な改修・改築等に対し、継続した支援を行う。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・高山あおい保育園(旧高山北保育園)の移転改築に対する助成 ・私立保育園の備品更新等に対する助成 7保育園 ・私立保育園の熱中症対策に対する助成 4保育園 ・私立保育園延べ保育児童数 21,898人(広域委託含む)
評価等	・私立保育園の施設及び備品更新等を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・こどもが安全かつ健やかに育つ良好な保育環境を確保するため、老朽施設等の計画的な改修・改築等に対し、継続した支援を行う。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	(千円)
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減 (d)-(c)
0	0	0	△ 274,560
			△ 125,600
			△ 13,034
			△ 112,000
0	0	0	△ 23,926
査定額	説明		
0			
0			
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・32220 私立保育所整備費等助成事業費へ統合
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票（令和6年度決算）

18_こども政策課.xlsx_4

事業名	32125	児童福祉施設整備費助成事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	こども未来部 こども政策課	
				☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	3	民生費			
枝番・内容	1	私立保育園の園舎整備等に対する助成		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線		2938
				☐			目	1	児童福祉総務費	作成年月		R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・私立保育園の改修を促進することで良好な保育環境の維持・向上を図る。	概要	・園舎の移転改築に対する助成
----	------------------------------------	----	----------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	32,000
	繰越	
	補正等	
	最終	32,000
決算額		29,470
対前年度増減額(決算)		△ 216,000

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	255,000
主な経費	・園舎改修に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		223,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	255,000
	繰越	
	補正等	4,512
	最終	259,512
決算額		267,981
対前年度増減額(決算)		238,511

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	37,500
主な経費	・園舎改修に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		△ 217,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・宮保育園未満児室の改修 R5.10完成		
[評価等]		
・未満児室の改修を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・こどもが安全かつ健やかに育つ良好な保育環境を確保するため、老朽施設等の計画的な改修・改築等に対し、持続した支援を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・高山あおい保育園(旧高山北保育園)の移転改築 S造2階建 床面積 約800㎡ 定員76名	
[スケジュール]	
R6年度事業(単年度) R7.4 供用開始	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・高山あおい保育園(旧高山北保育園)の移転改築 R7.3完成		
[評価等]		
・老朽化した園舎の移転改築を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・こどもが安全かつ健やかに育つ良好な保育環境を確保するため、老朽施設等の計画的な改修・改築等に対し、持続した支援を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・こま草保育園未満児室改修 木造一部RC造平屋建 1809.95㎡ 定員140人	
[スケジュール]	
R7年度事業(単年度) R7.4 事業実施	

主要事業個票（令和6年度決算）

18_こども政策課.xlsx_5

事業名	32125 児童福祉施設整備費助成事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	こども未来部 こども政策課
			☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	2 私立保育園の熱中症対策に対する助成		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2938
			☐			目	1	児童福祉総務費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・快適な保育環境の維持、熱中症などの事故防止を図る。	概要	・老朽化した空調設備の更新や、空調設備の新規設置に対する助成
----	----------------------------	----	--------------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	11,320
主な経費	・空調設備の更新等に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		11,320

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	11,320
	繰越	
	補正等	
	最終	11,320
決算額		3,922
対前年度増減額(決算)		3,922

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	6,180
主な経費	・空調設備の更新等に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		△ 5,140

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価等]		
次年度以降の考え方(担当課)		☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・7法人11保育園 総事業費 約35,400千円	
[スケジュール]	
R6.4～ 事業開始	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・4法人4保育園の空調設備の設置・更新		
[評価等]		
・老朽化した空調設備の更新や、新規設置を支援することで、安全安心で快適な保育環境の確保が図られた。 ・令和6年度で終了する備品更新等に対する助成と併用できないことが分かり、事業実施を先送りする法人があった。		
次年度以降の考え方(担当課)	・こどもが安全かつ健やかに育つ良好な保育環境を確保するため、空調設備等の計画的な設置・更新に対し、持続した支援を行う。	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☒ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・5法人6保育園 総事業費 約30,000千円	
[スケジュール]	
R7年度事業(単年度) R7.4～ 事業実施	

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32130 病児保育事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画	
						款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり			
						項	2	児童福祉費			政策分野	2	こども・教育・交流			
						目	1	児童福祉総務費			施策分野	(1)	こども・子育て			
担当課	こども未来部 こども政策課			内線	2946											市長公約

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・病気等の児童を一時的に保育し、安心して働くことのできる環境の整備を図り、子育てと就労等の両立を支援する。	概要	・病気が回復しておらず、かつ、当面の症状に急変が認められない児童を専用の施設で一時的に保育する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		22,476	19,501	24,900	20,861	20,861	1,360
特定財源	国費 (病児保育事業費 1/3)	7,300	7,127	7,900	7,900	6,681	△ 446
	県費 (病児保育事業費 1/3)	7,900	6,495	8,500	8,500	6,720	225
	その他 ()						
一般財源		7,276	5,879	8,500	4,461	7,460	1,581
新規・拡充	主な事業内容						
	病児保育の委託	21,999	19,024	24,900	19,765	19,765	741

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数 延べ1,006人
評価等	・昨年度より利用者が増加し、子育てと就労等の両立実現のため、有効に機能している。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・病児保育事業の実施により、子育てと就労等の両立を支援する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数 延べ927人 ・利用登録申請手続のオンライン化
評価等	・子育てと就労等の両立実現のため、有効に機能している。 ・申請手続のオンライン化により利便性が向上した。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・病児保育事業の実施により、子育てと就労等の両立を支援する。 ・ニーズに応じた利用対象児童の拡大について検討する。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	24,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
24,300	24,300	24,300	△ 600
7,700	7,700	7,700	△ 200
8,250	8,250	8,250	△ 250
8,350	8,350	8,350	△ 150
査定額	説明		
24,300			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・病児保育事業費から名称変更 ・病児の受入れ体制の確保に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32170 つどいの広場運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画	
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり			
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 乳幼児から高校生まで、時代に合った子育て環境を提供します。	
					目	1	児童福祉総務費			施策分野	(1)	こども・子育て			
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2934											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て中の親子が気軽に集える場所を設置することにより、子育ての不安感を緩和し、こどもが健やかに育つ環境の整備を図る。	概要	・つどいの広場の運営(直営10ヵ所、委託2ヵ所) ・子育てコーディネーターの配置
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		10,659	10,135	10,200	10,200	9,754	△ 381
特定財源	国費 (地域子育て支援拠点事業費 1/3)	2,610	2,613	2,730	2,730	2,733	120
	県費 (地域子育て支援拠点事業費 1/3)	2,610	2,613	2,730	2,730	2,733	120
	その他 ()						
一般財源		5,439	4,909	4,740	4,740	4,288	△ 621
新規・拡充	主な事業内容						
	「かんかこかん」こどもひろば、ひだっこランドの運営	7,840	7,840	8,200	8,200	8,200	360
	丹生川こども館等(10ヵ所)の運営	2,030	1,542	1,950	1,950	1,530	△ 12

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	10,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
10,900	10,900	10,900	700
3,000	3,000	3,000	270
3,000	3,000	3,000	270
4,900	4,900	4,900	160
査定額	説明		
9,000			
1,850			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12ヵ所)及び子育てコーディネーター(52人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数30,466人
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてつどいの広場の充実を図る。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12ヵ所)及び子育てコーディネーター(49人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数31,301人
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてつどいの広場の充実を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・つどいの広場運営事業費から名称変更 ・つどいの広場の運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32175 ブックスタート事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	3	民生費			ポイント				
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野				
					目	1	児童福祉総務費			施策分野				
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2934										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・絵本を通じた親子のふれあいを促進し、こどもが心豊かに育つ環境の整備を図る。	概要	・4カ月、1歳6カ月児健診時などでの絵本の読み聞かせと併せ、対象児童に絵本を配付する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		1,200	881	1,100	1,100	731
特定財源	国費 (					
	県費 (					
	その他 (					
一般財源		1,200	881	1,100	1,100	731
新規・拡充	主な事業内容					
	絵本の購入	1,200	881	1,100	1,100	731

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・4カ月児509冊、1歳6カ月児351冊	
評価等	・絵本を配付することで、親子のふれあいの促進とこどもが心豊かに育つ環境の整備が図られている。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・こどもたちに最良の絵本を配付し、親子で絵本に親しむ機会を提供する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・4カ月児437冊、1歳6カ月児284冊	
評価等	・絵本を配付することで、親子のふれあいの促進とこどもが心豊かに育つ環境の整備が図られている。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・こどもたちに最良の絵本を配付し、親子で絵本に親しむ機会を提供する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	0
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減 (d)-(c)
0	0	0	△ 1,100
0	0	0	△ 1,100
査定額	説明		
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・32190 こども政策推進事業費へ統合
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32180 子育て支援金給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	3	民生費			ポイント				
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野			市長公約	
					目	1	児童福祉総務費			施策分野				
担当課	こども未来部	こども政策課	内線	2934										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世帯に対し経済的な支援を行うことにより、こどもを産み安心して育てられる環境の整備を図る。	概要	・こどもの扶養者に対して、申請に基づき、1子につき10万円を支給する。
----	--	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
						増減 (b)-(a)
		59,523	49,700	55,000	54,295	41,600
						△ 8,100
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		59,523	49,700	55,000	54,295	41,600
						△ 8,100
新規・拡充	主な事業内容					
	子育て支援金の給付	59,523	49,700	55,000	54,295	41,600
						△ 8,100

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	0
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減 (d)-(c)
0	0	0	△ 55,000
0	0	0	△ 55,000
査定額	説明		
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・子育て支援金給付 497人
評価等	・子育て支援金を支給し、子育て世帯に対し経済的な支援を実施することで、将来の高山市を担うこどもの健全な育成が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	・国による出産・子育て応援ギフトの給付や児童手当の大幅拡充、県による第2子以降出産祝金の開始など、経済支援が充実するなかで、より効果的な事業内容への見直しを引き続き検討する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・子育て支援金給付 416人
評価等	・子育て支援金を支給し、子育て世帯に対し経済的な支援を実施することで、将来の高山市を担うこどもの健全な育成が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	・国による妊婦のための支援給付や児童手当、県による第2子以降出産祝金や多胎児出生時支援金など、経済支援が充実するなかで、より効果的な事業内容への見直しを引き続き検討する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・32190 こども政策推進事業費へ統合
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32181 第2子以降出産祝金給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	
					款	3	民生費			ポイント			
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野			
					目	1	児童福祉総務費			施策分野			
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2934									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・第2子以降を出生した子育て世帯に対し経済的な支援を行うことにより、こどもを安心して産み育てられる環境の整備を図る。	概要	・こどもの扶養者に対して、申請に基づき、第2子以降の1子につき10万円を支給する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		35,170	24,690	31,200	26,644	22,356	△ 2,334
特定財源	国費 ()						
	県費 (第2子以降出産祝金給付事業費 10/10)	35,170	24,690	31,200	26,644	22,356	△ 2,334
	その他 ()						
一般財源		0	0	0	0	0	0
新規・拡充	主な事業内容						
○ 1	第2子以降出産祝金の給付	35,000	24,600	31,000	26,454	22,300	△ 2,300

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・第2子以降出産祝金給付 246人
評価等	・子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・岐阜県の方針に基づき対応する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・第2子以降出産祝金給付 223人
評価等	・子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・岐阜県の方針に基づき対応する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	(千円)
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減 (d)-(c)
0	0	0	△ 31,200
			△ 31,200
0	0	0	0
査定額	説明		
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・32190 こども政策推進事業費へ統合
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票（令和6年度決算）

18_こども政策課.xlsx_11

事業名	32181第2子以降出産祝金給付事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	こども未来部 こども政策課
			☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1第2子以降出産祝金の給付		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2934
			☒ R5新規			目	1	児童福祉総務費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・第2子以降を出生した子育て世帯に対し経済的な支援を行うことにより、こどもを安心して産み育てられる環境の整備を図る。	概要	・こどもの扶養者に対して、申請に基づき、第2子以降の1子につき10万円を支給する。
----	--	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	35,000
	最終	35,000
決算額		24,600
対前年度増減額(決算)		24,600

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	31,000
主な経費	・第2子以降出産祝金	
対前年度増減額(当初予算)		31,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	31,000
	繰越	
	補正等	△ 4,546
	最終	26,454
決算額		22,300
対前年度増減額(決算)		△ 2,300

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	30,000
主な経費	・第2子以降出産祝金	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・第2子以降出産祝金給付 246人		
[評価等]		
・子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・岐阜県の方針に基づき対応する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・第2子以降の1子につき10万円を支給 (県のR5新規事業につき、市はR5補正対応)	
[スケジュール] R6.4～ 申請受付・支給	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・第2子以降出産祝金給付 223人		
[評価等]		
・子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・岐阜県の方針に基づき対応する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・第2子以降の1子につき10万円を支給	
[スケジュール] R7.4～ 申請受付・支給	

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32182 高等学校就学準備等支援金給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画	
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり			
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約		
					目	1	児童福祉総務費			施策分野	(1)	こども・子育て			
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2934											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高校就学準備等にかかる子育て世帯の経済的な負担を軽減することにより、こどもを安心して産み育てられる環境の整備を図る。	概要	・中学3年生の扶養者に対して、申請に基づき、1子につき3万円を支給する。
----	---	----	--------------------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		25,249	24,950	24,200	24,210	23,661	△ 1,289
特定財源	国費 ()						
	県費 (高等学校就学準備等支援金給付事業費 10/10)	25,249	24,950	24,200	24,210	23,661	△ 1,289
	その他 ()						
一般財源			0	0	0	0	0
新規・拡充	主な事業内容						
○ 1	高等学校就学準備等支援金の給付	24,900	24,720	24,000	24,000	23,460	△ 1,260
	駐輪場利用料補助金の交付						
	高等学校通学費等補助金の交付						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・高等学校就学準備等支援金給付 824人
評価等	・子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・岐阜県の方針に基づき対応する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・高等学校就学準備等支援金給付 782人
評価等	・子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・岐阜県の方針に基づき対応する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	39,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
39,000	39,000	39,000	14,800
24,200	24,200	24,200	0
14,800	14,800	14,800	14,800
査定額	説明		
24,000			
800	91220 高等教育等支援事業費より移行		
14,000	91220 高等教育等支援事業費より移行		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・高等学校就学準備等支援金給付事業費から名称変更 ・高等学校就学準備等支援金の給付に必要な経費を計上 ・駐輪場利用料及び通学費等への支援について、91220 高等教育等支援事業費より移行
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和6年度決算)

18_こども政策課.xlsx_13

事業名	32182 高等学校就学準備等支援金給付事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	こども未来部 こども政策課
			☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 高等学校就学準備等支援金の給付		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2934
			☒ R5新規			目	1	児童福祉総務費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・高校就学準備等にかかる子育て世帯の経済的な負担を軽減することにより、こどもを安心して産み育てられる環境の整備を図る。	概要	・中学3年生の扶養者に対して、申請に基づき、1子につき3万円を支給する。
----	---	----	--------------------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	24,900
	最終	24,900
決算額		24,720
対前年度増減額(決算)		24,720

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	24,000
主な経費	・高等学校就学準備等支援金	
対前年度増減額(当初予算)		24,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	24,000
	繰越	
	補正等	
	最終	24,000
決算額		23,460
対前年度増減額(決算)		△ 1,260

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	24,000
主な経費	・高等学校就学準備等支援金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・高等学校就学準備等支援金給付 824人		
[評価等]		
・子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・岐阜県の方針に基づき対応する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・中学3年生の扶養者に対して、1子につき3万円を支給(県のR5新規事業につき、市はR5補正対応)	
[スケジュール]	
R6.11 プッシュ型支給 R6.11～R7.1 申請受付、支給	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・高等学校就学準備等支援金給付 782人		
[評価等]		
・子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・岐阜県の方針に基づき対応する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・中学3年生の扶養者に対して、1子につき3万円を支給	
[スケジュール]	
R7.11 プッシュ型支給 R7.11～R8.1 申請受付、支給	

事業名	32190 子どもにやさしいまちづくり推進事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画				
						款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり						
						項	2	児童福祉費			政策分野	2	こども・教育・交流						
						目	1	児童福祉総務費			施策分野	(1)	こども・子育て						
担当課	こども未来部	こども政策課・こども家庭センター	内線	2946	市長公約 やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 乳幼児から高校生まで、時代に合った子育て環境を提供します。														

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・こども未来計画に基づき、こども家庭をはじめ全ての人の幸せが持続するまちづくりを進める。	概要	・子育てサークル等に対するリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 ・こども家庭支援スタッフ研修会の開催 ・子育て便利帳の作成 ・サポートブックの作成 ・地域の子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
「こどもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	60.1%	68.9%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		12,376	10,929	10,284	10,284	6,695	△ 4,234
特定財源	国費 (子育て世帯生活実態調査事業費 1/2)	1,500	0				
	県費 (第2子以降出産祝金給付事業費 10/10)						
	その他(寄附金、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,500	1,500		1,000	1,000	△ 500
一般財源		9,376	9,429	10,284	9,284	5,695	△ 3,734
新規・拡充	主な事業内容						
	子育てサークルが行うこども家庭支援事業等に対する助成	1,200	1,095	1,600	1,600	1,142	47
	サポートブックの配付	411	330	500	500	263	△ 67
	町内会等が行う児童遊園地整備に対する助成	6,000	5,911	6,000	6,000	3,807	△ 2,104
	子どもにやさしいまちづくり計画調査委託	3,000	2,500				△ 2,500
	ブックスタート絵本の購入						
	子育て支援金の給付						
	第2子以降出産祝金の給付						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 15団体 ・児童遊園の遊具等の整備などこどもの遊び場や居場所づくりに対する助成 10件 ・子育て支援スタッフ研修の開催 7回 ・子育て便利帳等の作成 ・サポートブックの配付 601冊 ・こども計画(仮称)策定に向けた調査の実施
評価等	・町内会等で管理する児童遊園の老朽化した遊具等の更新や修繕、撤去が促進されたことで、こどもたちの安全を確保することができた。 ・「こども計画(仮称)」の策定に向けて、委託事業者の見識を活かした調査分析等を実施し、策定のための資料を整えることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・子育て支援団体への助成などにより、地域が主体的に子育てに参加できる体制の充実を図る。 ・「こども計画(仮称)」を策定し、こども家庭をはじめ全ての人の幸せが持続するまちづくりの推進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 15団体 ・児童遊園の遊具等の整備などこどもの遊び場や居場所づくりに対する助成 7件 ・こども家庭支援スタッフ研修の開催 6回 ・子育て便利帳等の作成 ・サポートブックの配付 540冊 ・こども未来計画の策定
評価等	・町内会等で管理する児童遊園の老朽化した遊具等の更新や修繕、撤去が促進されたことで、こどもたちの安全を確保することができた。 ・こどもや若者、子育て当事者の意見を反映させた「こども未来計画」を策定することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・「こども未来計画」の各種取組みを推進するとともに、こどもの意見反映、参画の仕組みづくりを進める。 ・こども家庭への経済支援などの事業費を集約し、より効果的な事業の推進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	83,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
89,100	84,100	83,600	73,316
30,200	30,200	30,200	30,200
		25,000	25,000
58,900	53,900	28,400	18,116
査定額	説明		
1,600			
0	32153 こども発達支援事業費へ統合		
0	32120 児童遊園運営事業費へ統合		
0			
1,000	32175 旧ブックスタート事業費より移行		
50,000	32180 旧子育て支援金給付事業費より移行		
30,000	32181 旧第2子以降出産祝金給付事業費より移行		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・子どもにやさしいまちづくり推進事業費から名称変更 ・こどもの意見反映、参画の仕組みづくり、SNSを活用した効果的な情報発信、市役所への移動式授乳室設置に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・世界や全国で活躍する地元出身者の動画制作委託については、広報公聴課所管事業にて対応するため0査定 ・市役所本庁舎への授乳室設置工事については、契約管財課所管事業にて予算措置
市長査定の 考え方	・こどもの意見反映、参画の仕組みづくりについては、予算措置を必要としない方法での実施とする

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32197 ファミリーサポート事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	
					目	1	児童福祉総務費			施策分野	(1)	こども・子育て		
担当課	こども未来部	こども政策課	内線	2934										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・全ての子育て世帯が託児や相談支援を気軽に受けられる環境を整えることにより、子育て世帯の不安や負担等の軽減を図る。	概要	・託児の提供 ・SNS等による相談業務
----	---	----	------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		8,970	8,970	9,000	10,660	10,660	1,690
特定財源	国費 (ファミリーサポート事業費 1/3)	2,666	2,986	3,000	3,000	3,553	567
	県費 (ファミリーサポート事業費 1/3)	2,666	2,986	3,000	3,000	3,553	567
	その他(福祉健康基金繰入金)	10	10				△ 10
一般財源		3,628	2,988	3,000	4,660	3,554	566
新規・拡充	主な事業内容						
	ファミリーサポート運営事業委託	8,970	8,970	9,000	10,660	10,660	1,690

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・託児件数 2,432件 ・相談件数 529件
評価等	・子育て世帯が託児や相談支援を気軽に受けられるファミリーサポート事業を実施することで、安心して子育てできる環境整備が図られた。 ・コロナ禍の収束や、「ひだっこランド」(国府町金桶)での出張登録会の開催などにより、託児件数が増加した。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・官民連携による子育て世帯のサポートのため継続して実施する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・託児件数 2,626件 ・相談件数 743件
評価等	・子育て世帯が託児や相談支援を気軽に受けられるファミリーサポート事業を実施することで、安心して子育てできる環境整備が図られた。 ・「ひだっこランド」(国府町金桶)での出張登録会の開催などにより、託児件数が増加した。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・官民連携による子育て世帯のサポートのため継続して実施する。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	12,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
12,000	12,000	12,000	3,000
4,000	4,000	4,000	1,000
4,000	4,000	4,000	1,000
4,000	4,000	4,000	1,000
査定額	説明		
12,000	国基準に基づく補助単価の増、会員数の増		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・ファミリーサポート事業費から名称変更 ・ファミリーサポート事業の運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32200 保育施設等給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	
					目	2	児童保育費			施策分野	(1)	こども・子育て		
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図ることにより子育て世帯への支援を行う。	概要	・市内の私立保育園(16園)をはじめとする特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)により委託等を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
「こどもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	60.1%	68.9%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		2,000,800	1,998,263	2,036,800	2,275,800	2,225,675	227,412
特定財源	国費 (保育所費(私立) 1/2)	924,300	937,621	970,900	1,090,400	1,095,580	157,959
	県費 (保育所費(私立) 1/4、第3子以降保育料等無償化事業費 1/2)	389,700	397,160	406,950	466,700	445,787	48,627
	その他(保護者負担金・過年度収入)	102,800	108,794	98,900	98,900	111,511	2,717
一般財源		584,000	554,688	560,050	619,800	572,797	18,109
新規・拡充	主な事業内容						
	特定教育・保育施設(市内私立保育園)の委託	1,973,000	1,970,031	1,981,000	2,220,000	2,191,820	221,789
	特定教育・保育施設(市外保育園)の委託	2,200	4,928	2,200	2,200	6,725	1,797
	特定地域型保育事業(小規模保育等)負担金	25,600	23,304	53,600	53,600	27,130	3,826

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 ・私立(認可)保育園数 16園 ・私立保育園延べ保育児童数 22,978人 ・広域委託延べ保育児童数 49人
評価等	・多様な保育ニーズに対して安全な保育の提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・今後も保育園児数の動向や保育ニーズを把握するとともに保育士確保に努め、ニーズに対応できるよう取り組む。 ・小規模保育事業実施園の増に伴う給付管理を適切に行う。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 ・私立(認可)保育園数 16園 ・私立保育園延べ保育児童数 21,842人 ・広域委託延べ保育児童数 56人
評価等	・多様な保育ニーズに対して安全な保育の提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・今後も保育園児数の動向や保育ニーズを把握するとともに保育士確保に努め、ニーズに対応できるよう取り組む。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	2,306,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
2,153,000	2,306,000	2,306,000	269,200
1,048,136	1,132,700	1,132,700	161,800
432,603	466,790	466,790	59,840
98,550	96,100	96,100	△ 2,800
573,711	610,410	610,410	50,360
査定額	説明		
2,262,000	公定価格の増		
3,000	公定価格の増		
41,000	利用人数の減		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・私立保育園の施設型給付等に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・要求後の公定価格改定に伴う影響分を反映させたことによる増
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画	
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり			
					項	2	児童福祉費			政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 乳幼児から高校生まで、時代に合った子育て環境を提供します。	
					目	2	児童保育費			施策分野	(1)	こども・子育て			
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保育園を運営する社会福祉法人の運営基盤の強化を図る。 ・保護者の就労形態の変化に伴う保育ニーズの多様化に対応し、保育サービスの充実を図る。	概要	・私立保育所の運営費等に対する助成
----	---	----	-------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		90,100	80,054	81,500	87,522	86,243
特定財源	国費 (保育対策総合支援事業費 1/2、延長保育事業費 1/3 等)	4,150	1,352			
	県費 (保育補助者雇上事業費 7/8、延長保育事業費 1/3 等)	28,570	28,851	29,750	29,750	35,164
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
一般財源		55,380	47,851	49,750	55,772	49,079
新規・拡充	主な事業内容					
	私立保育所の運営等に対する助成	5,706	5,487	6,000	6,000	5,190
	民間社会福祉事業従事者共済負担に対する助成	26,000	24,605	26,000	26,000	25,389
	保育補助者の配置に対する助成	32,700	33,268	34,000	40,022	40,981
	私立保育所に対する副食費に係る市独自軽減分の助成	11,000	10,805	11,300	11,300	10,262
	私立保育所における特別保育実施に対する助成					
	医療行為を必要とする障がい児の受入体制整備に対する助成					
○ 1	通園バスの購入に対する助成	4,500	4,243	4,200	4,200	4,421

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	261,074
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
286,000	261,074	261,074	179,574
18,100	18,066	18,066	18,066
88,700	88,356	88,356	58,606
			△ 2,000
179,200	154,652	154,652	104,902
査定額	説明		
6,000			
27,000			
48,000			
11,600			
163,184	32220 旧私立保育所保育サービス支援事業費より移行		
5,290			
0	32210 私立保育所整備費等支援事業費へ統合		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 22,978人(広域委託含む) 私立保育園保育士数 317人 ・私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 ・保育補助者の雇用経費に対する助成 ・幼児教育無償化に伴い第3子以降の副食費を助成 ・通園バスの更新に対する助成 ・通園バスの置き去り防止装置の整備に対する助成
評価等	・運営費の支援を行うことで法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。 ・感染症対策のための備品購入等に対する助成は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行などをふまえ、執行を見送った。 ・置き去り防止装置の整備により、安全対策の強化が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう必要性を検討し支援を行う。

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 21,898人(広域委託含む) 私立保育園保育士数 339人 ・私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 ・保育補助者の雇用経費に対する助成 ・幼児教育無償化に伴い第3子以降の副食費を助成 ・通園バスの更新に対する助成
評価等	・運営費の支援を行うことで法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。 ・老朽化した通園バスの更新に対する助成により、安全安心な利用環境の整備が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう必要性を検討し支援を行う。

担当課 予算要求 ポイント	・保護者負担軽減のため、簡易ベッド(午睡用コット)の導入への支援に必要な経費を計上 ・医療行為を必要とする障がい児の受入のための看護師等の確保への支援に必要な経費を計上 ・特別保育の実施への支援に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・私立保育所の簡易ベッド(午睡用コット)の導入に対する助成については0査定
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票（令和6年度決算）

18_こども政策課.xlsx_18

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	こども未来部 こども政策課
			☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 通園バスの購入に対する助成		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2938
			☐			目	2	児童保育費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・通園バスの更新を促進することにより、安全な保育環境の維持・向上を図る。 ・保護者や運営法人の負担軽減を図る。	概要	・通園バスの更新への補助
----	--	----	--------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	4,500
	繰越	
	補正等	
	最終	4,500
決算額		4,243
対前年度増減額(決算)		4,243

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	4,200
主な経費	通園バス更新に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		△ 300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	4,200
	繰越	
	補正等	
	最終	4,200
決算額		4,421
対前年度増減額(決算)		178

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	5,000
主な経費	通園バス更新に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・内容 通園バスの更新に係る経費 ・補助率 1/2 ・中山福祉会		
[評価等]		
・通園バス更新を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・こどもが安全かつ健やかに育つ良好な保育環境を確保するため、通園バスの計画的な更新に対し、持続した支援を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・内容 通園バスの更新に係る経費 ・補助率 1/2 ・高山社会事業協会	
[スケジュール]	
R6.4月 事業開始	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・内容 通園バスの更新に係る経費 ・補助率 1/2 ・高山社会事業協会		
[評価等]		
・通園バス更新を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・こどもが安全かつ健やかに育つ良好な保育環境を確保するため、通園バスの計画的な更新に対し、持続した支援を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・通園バス(高山社会福祉会)の更新	
[スケジュール]	
R7.4月 事業開始	

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32220 私立保育所保育サービス支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画			
					款	3	民生費			ポイント					
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野				市長公約	
					目	2	児童保育費			施策分野					
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の変化に伴う保育ニーズの多様化に対応し、保育サービスの充実を図る。	概要	・私立保育園等における長時間保育や障がい児保育、一時保育、年度途中の低年齢児受入の実施に必要な人件費に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		174,616	150,464	174,516	168,494	154,224	3,760
特定財源	国費 (延長保育事業費 1/3、一時保育事業費 1/3)	17,571	16,350	17,767	17,767	16,927	577
	県費 (延長保育事業費 1/3、一時保育事業費 1/3 等)	28,643	21,835	28,839	28,839	22,662	827
	その他()						
一般財源		128,402	112,279	127,910	121,888	114,635	2,356
新規・拡充	主な事業内容						
	延長保育に対する助成	26,049	24,497	26,672	26,506	25,646	1,149
	低年齢児保育に対する助成	22,144	11,305	22,144	22,144	13,148	1,843
	障がい児保育に対する助成	90,000	80,389	90,000	83,978	81,334	945
	一時保育に対する助成	28,300	25,970	28,200	28,200	26,570	600
	給食の食物アレルギー対策に対する助成	7,500	7,680	7,500	7,500	7,360	△ 320

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	0
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減 (d)-(c)
0	0	0	△ 174,516
			△ 17,767
			△ 28,839
0	0	0	△ 127,910
査定額	説明		
0			
0			
0			
0			
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,904人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,677人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ利用人数 2,430人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう必要性を検討し支援を行う。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,432人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業に対する助成 延べ利用人数 1,517人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ利用人数 2,231人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう必要性を検討し支援を行う。

担当課 予算要求 ポイント	・32210 私立保育所運営費等助成事業費へ統合
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32300 公立保育園運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
					項	2	児童福祉費			政策分野	2	こども・教育・交流		
					目	3	保育園費			施策分野	(1)	こども・子育て		
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938	市長公約 やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 乳幼児から高校生まで、時代に合った子育て環境を提供します。									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図る。	概要	・公立保育園8園の運営 ・必要な保育士の配置、自園での給食提供、子育て世帯への支援 ・老朽化した保育園の安全確保のための改修、保育・給食備品の更新
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
「こどもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	60.1%	68.9%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		134,849	117,254	145,710	146,155	134,596	17,342
特定財源	国費 (一時保育事業費 1/3、保育対策総合支援事業費 1/2 等)	6,026	5,272	4,266	4,566	5,389	117
	県費 (一時保育事業費 1/3、第3子以降保育料無償化事業費 1/2 等)	6,669	7,185	5,417	5,417	6,246	△ 939
	その他(保護者負担金、市債 等)	64,487	35,533	66,171	59,871	62,965	27,432
一般財源		57,667	69,264	69,856	76,301	59,996	△ 9,268
新規・拡充	主な事業内容						
	公立保育園の管理運営	99,399	85,165	102,283	102,283	91,179	6,014
	公立保育園施設の整備工事	20,000	19,853	25,200	25,200	25,014	5,161
	備品の購入	4,000	3,999	5,600	6,045	5,983	1,984
	保育士確保プロモーション(私立保育所含む)	140	0	161	161	232	232
	ICT化の推進	8,310	8,237	12,466	12,466	12,188	3,951
	簡易ベッド(午睡用コット)の導入						
	通園バスの運行						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・公立保育園(8園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 4,707人 ・保育士確保の取組み 保育の仕事体験会の開催 ・保育園の改修、修繕、備品等の購入 ・保育支援システム、午睡チェックセンサーの運用
評価等	・多様な保育ニーズに対応しながら、安心して利用できる保育の提供ができています。 ・中高生を対象に保育の仕事体験会を開催し、保育の魅力を伝えることができた。 ・保育園園舎の状況に応じた工事・修繕等を行い、安心、安全な保育環境の整備が行えた。 ・保育支援システムの運用により、業務の効率化及び保護者のサービス向上が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・多様な保育ニーズに対応するため保育士の確保に取り組む。 ・保育園を適切に維持管理し、安全、安心で快適な保育環境を確保する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・公立保育園(8園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 4,403人 ・保育士確保の取組み 保育の仕事体験会の開催、PR広告掲載 ・保育園の改修、修繕、備品等の購入 ・保育支援システム、午睡チェックセンサーの運用
評価等	・多様な保育ニーズに対応しながら、安心して利用できる保育の提供ができています。 ・中高生を対象に保育の仕事体験会を開催し、保育の魅力を伝えることができた。 ・保育園園舎の状況に応じた工事・修繕等を行い、安心、安全な保育環境の整備が行えた。 ・保育支援システムの運用により、業務の効率化及び保護者のサービス向上が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・多様な保育ニーズに対応するため保育士の確保に取り組む。 ・保育園を適切に維持管理し、安全、安心で快適な保育環境を確保する。 ・午睡用コットの導入など就学前のこどもの園生活などに要する経済負担の軽減を図る。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	154,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
159,000	151,600	154,600	8,890
23,166	23,141	23,141	18,875
11,197	11,206	11,206	5,789
53,013	53,131	62,131	△ 4,040
71,624	64,122	58,122	△ 11,734
査定額	説明		
106,860			
21,000	岡本保育園遊戯室エアコン整備、旧秋神保育園舎解体		
9,500			
740			
9,960	荏川保育園無線LGWANアクセスポイント設置完了による減		
4,000			
2,540	32330 旧通園バス運行事業費より移行		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・岡本保育園遊戯室へのエアコン整備等に必要な経費を計上 ・保護者負担軽減のため、簡易ベッド(午睡用コット)の導入に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・簡易ベッド(午睡用コット)の導入について、公立保育園の一部をモデル園として実施
市長査定の 考え方	・簡易ベッド(午睡用コット)の導入について、公立保育園の全てにおいて実施

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32305 公立保育園整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 乳幼児から高校生まで、時代に合った子育て環境を提供します。
					目	3	保育園費			施策分野	(1)	こども・子育て		
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・計画的に保育園を整備することで良好な保育環境を提供するとともに、地域の子育て環境の充実を図る。	概要	・荘川保育園の整備
----	--	----	-----------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		17,457	13,721	307,000	310,136	241,986	228,265
特定財源	国費 (保育所等整備交付金 1/2)	2,700	3,422	52,400	52,400	83,577	80,155
	県費 (保育環境改善等事業費 1/3、児童福祉施設整備事業費)			686	686	2,686	2,686
	その他 (飛騨高山ふるさと基金繰入金、市債等)	9,900	9,900	241,000	144,900	144,900	135,000
一般財源		4,857	399	12,914	112,150	10,823	10,424
新規・拡充	主な事業内容						
○ 1	荘川保育園の整備	17,457	13,721	307,000	310,136	241,986	228,265

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・荘川保育園の整備(進捗率5%)
評価等	・荘川義務教育学校と歩調を合わせ、荘川保育園の整備工事を適切に推進できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・ハードの環境整備と合わせ、公立では初めての小規模保育事業所(給食の連携施設からの搬入)など、ソフト面での準備を適切に進め、令和7年度当初の移転を目指す。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・荘川保育園の整備(進捗率95%) ・備品調達や物品の移動など移転開設に向けた準備
評価等	・荘川義務教育学校と歩調を合わせ、荘川保育園の整備工事を推進でき、予定通り新年度から新園舎での保育を開始できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☒ R7完了予定 ・外構にかかる工事を繰越により実施し、園庭なども含む利用をできるだけ早期に開始する。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	0
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
0			△ 307,000
0			△ 52,400
0			△ 686
0			△ 241,000
0			△ 12,914
要求額	説明		
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

主要事業個票(令和6年度決算)

18_こども政策課.xlsx_22

事業名	32305 公立保育園整備事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	こども未来部 こども政策課
			☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 荘川保育園の整備		☒ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2938
			☐			目	3	保育園費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・計画的に保育園を整備することで良好な保育環境を提供するとともに、地域の子育て環境の充実を図る。	概要	・荘川保育園を整備するための工事、監理業務委託
----	--	----	-------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	12,457
	繰越	
	補正等	5,000
	最終	17,457
決算額		13,721
対前年度増減額(決算)		△ 12,377

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	307,000
主な経費	・整備工事	
	・監理委託	
対前年度増減額(当初予算)		294,543

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	307,000
	繰越	3,581
	補正等	△ 445
	最終	310,136
決算額		241,986
対前年度増減額(決算)		228,265

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 307,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・荘川保育園の整備工事 出来高 5%		
[評価等]		
・荘川義務教育学校と歩調を合わせ、荘川保育園の整備工事を適切に推進できた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・ハードの環境整備と合わせ、公立では初めての小規模保育事業所(給食の連携施設からの搬入)など、ソフト面での準備を適切に進め、令和7年度当初の移転を目指す。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・荘川保育園の整備(完成) ・保育、給食備品の購入 ・次年度に向けた引越し	
[スケジュール]	
R5.6年度 工事 R7.4月～ 供用開始	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・荘川保育園の整備工事 出来高 95% (外構を除く) ・保育、給食備品の購入 ・次年度に向けた引越し		
[評価等]		
・荘川義務教育学校と歩調を合わせ、荘川保育園の整備工事を推進でき、予定どおり新年度から新園舎での保育を開始できた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・外構にかかる工事を繰越により実施し、園庭なども含む利用をできるだけ早期に開始する。	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☒ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

18_こども政策課.xlsx_22

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32310 休日保育事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	3	民生費			ポイント				
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野			市長公約	
					目	3	保育園費			施策分野				
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の多様化に伴い、休日でも安心してこどもを預けることができる環境を整える。	概要	・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施
----	---	----	------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		70	70	70	70	70
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		70	70	70	70	70
新規・拡充	主な事業内容					
	休日保育の実施	70	70	70	70	70

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	0
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減 (d)-(c)
0	0	0	△ 70
0	0	0	△ 70
査定額	説明		
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30～18:30 休日保育延べ利用人数 522人 定員30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを提供できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・社会変化を踏まえた、休日の保育ニーズへの適切な対応を進める。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30～18:30 休日保育延べ利用人数 393人 定員30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを提供できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・社会変化を踏まえた、休日の保育ニーズへの適切な対応を進める。

担当課 予算要求 ポイント	・32300 公立保育園運営事業費へ統合
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32320 地域子育て支援センター運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	3	民生費			ポイント				
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野			市長公約	
					目	3	保育園費			施策分野				
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域の子育て全般に関する専門的な支援を行うことにより、子育ての不安感等を緩和し、こどもが健やかに育つ環境の整備を図る。	概要	・子育て支援センター1か所の運営 ・乳幼児親子の交流の場の提供 ・子育てに関する相談、援助 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育て及び子育て支援に関する事業の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		460	217	450	450	307	90
特定財源	国費 (地域子育て支援拠点事業費 1/3)	153	72	150	150	102	30
	県費 (地域子育て支援拠点事業費 1/3)	153	72	150	150	102	30
	その他 ()						
一般財源		154	73	150	150	103	30
新規・拡充	主な事業内容						
	地域子育て支援センターの運営	460	217	450	450	307	90

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	0
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減 (d)-(c)
0	0	0	△ 450
0			△ 150
0			△ 150
0	0	0	△ 150
査定額	説明		
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供、子育てに関する事業の実施 利用者数 8,598人 育児相談 3,423人
評価等	・乳幼児親子の仲間づくりのサポートや、子育てに関する情報提供ができた。 ・育児に関する相談が多くあり、相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・事業に関するアンケート結果や利用者のニーズを踏まえ、内容の充実を図る。 ・個別による相談対応、適切な専門窓口や機関へのつなぎなど、育児不安解消を図る。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供、子育てに関する事業の実施 利用者数 10,196人 育児相談 3,690人
評価等	・乳幼児親子の仲間づくりのサポートや、子育てに関する情報提供ができた。 ・育児に関する相談が多くあり、相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・事業に関するアンケート結果や利用者のニーズを踏まえ、内容の充実を図る。 ・個別による相談対応、適切な専門窓口や機関へのつなぎなど、育児不安解消を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・32172 子育て支援センター運営事業費へ移行
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32330 通園バス運行事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	3	民生費			ポイント				
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野			市長公約	
					目	3	保育園費			施策分野				
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。	概要	・通園バスの運行、維持管理
----	--	----	---------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		3,337	2,739	3,200	3,200	1,960	△ 779
特定財源	国費 (保育対策総合支援事業費 10/10)		498				△ 498
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		3,337	2,241	3,200	3,200	1,960	△ 281
新規・拡充	主な事業内容						
	通園バスの運行及び維持管理	2,497	2,006	2,960	2,960	1,726	△ 280
	補助員の同乗	240	235	240	240	234	△ 1
	置き去り防止装置の設置	600	498				△ 498

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	0
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減 (d)-(c)
0	0	0	△ 3,200
0	0	0	△ 3,200
査定額	説明		
0			
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根) ・通園バスの置き去り防止装置の整備
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。 ・置き去り防止装置の整備により、安全対策の強化が図られた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について、私立保育園の状況を確認しながら引き続き検討を行う。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根)
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について、私立保育園の状況を確認しながら引き続き検討を行う。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・32300 公立保育園運営事業費へ統合
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32400 児童館運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	
					目	4	児童館費			施策分野	(1)	こども・子育て		
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2934										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童に健全な遊びを与え、情操豊かな児童の育成と健康増進を図る。	概要	・児童館の管理・運営(指定管理者制度の活用)
----	----------------------------------	----	------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		82,947	82,554	87,541	88,521	87,174	4,620
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		82,947	82,554	87,541	88,521	87,174	4,620
新規・拡充	主な事業内容						
	民間活力を活用した児童館の管理・運営体制の充実	82,947	82,554	87,541	88,521	87,174	4,620

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	91,410
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
87,000	91,410	91,410	3,869
87,000	91,410	91,410	3,869
査定額	説明		
91,410	指定管理委託料ほか		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・昭和・城山・山王児童センター、ふれあい・国府児童館の管理・運営 利用者64,503人 ・山王児童センター電気照明設備の修繕、ふれあい会館の多目的トイレ修繕	
評価等	・子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 ・利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供している。 ・山王児童センター電気照明設備の修繕、ふれあい会館の多目的トイレ修繕により利用者の利便性の向上が図られた。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。	
	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定	

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・昭和・城山・山王児童センター、ふれあい・国府児童館の管理・運営 利用者77,260人 ・ふれあい会館のトイレ洋式化整備	
評価等	・子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 ・利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供している。 ・ふれあい会館のトイレ洋式化整備により利用者の利便性の向上が図られた。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。	
	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定	

担当課 予算要求 ポイント	・児童館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32500 児童手当給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画			
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり				
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流			市長公約	
					目	5	児童手当費			施策分野	(1)	こども・子育て				
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2934												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童の健全な育成及び生活の質の向上を図る。	概要	・高校生の年代までの児童を養育している方に対する児童手当の支給
----	------------------------	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		1,300,151	1,206,409	1,540,151	1,543,461	1,357,054	150,645
特定財源	国費 (児童手当費 7/9、13/15、10/10)	903,200	836,541	1,149,200	1,152,712	1,008,116	171,575
	県費 (児童手当費 1/15、1/9)	198,400	184,317	195,400	195,400	173,677	△ 10,640
	その他(過年度収入)		511			882	371
	一般財源	198,551	185,040	195,551	195,349	174,379	△ 10,661
新規・拡充	主な事業内容						
○ 1	児童手当給付金	1,300,000	1,206,345	1,540,000	1,540,000	1,353,935	147,590

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・受給者数(年度末) 4,825人 ・支給対象児童数(年度末) 8,533人		
評価等	・法定受託事務		
次年度以降の考え方(担当課)	・法定受託事務	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R4完了 ☐ R5完了予定	

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・受給者数(年度末) 5,951人 ・支給対象児童数(年度末) 10,735人		
評価等	・法定受託事務		
次年度以降の考え方(担当課)	・法定受託事務	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定	

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	2,039,150
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
2,039,150	2,039,150	2,039,150	498,999
1,648,500	1,648,500	1,648,500	499,300
195,250	195,250	195,250	△ 150
195,400	195,400	195,400	△ 151
査定額	説明		
2,039,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・児童手当支給に必要な経費を計上
---------------------	------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票（令和6年度決算）

18_こども政策課.xlsx_28

事業名	32500 児童手当給付事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	こども未来部 こども政策課
			☒ R6拡充	☐ R7拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 児童手当給付金		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2934
			☐			目	5	児童手当費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童の健全な育成及び生活の質の向上を図る。	概要	・高校生の年代までの児童を養育している方に児童手当を支給する。
----	------------------------	----	---------------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	1,300,000
	繰越	
	補正等	
	最終	1,300,000
決算額		1,206,345
対前年度増減額(決算)		△ 48,395

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	1,540,000
主な経費	・児童手当	
対前年度増減額(当初予算)		240,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	1,540,000
	繰越	
	補正等	
	最終	1,540,000
決算額		1,353,935
対前年度増減額(決算)		147,590

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	2,039,000
主な経費	・児童手当	
対前年度増減額(当初予算)		499,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・受給者数(年度末) 4,825人		
・支給対象児童数(年度末) 8,533人		
[評価等]		
・法定受託事務		
次年度以降の考え方(担当課)	・法定受託事務	☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・児童手当の支給	
・こども未来戦略に基づき制度拡充	
支給対象児童を高校生までに延伸	
多子世帯の支給額の増額(第3子以降15,000円/月)	
多子世帯のカウント方法見直し	
所得制限の廃止	
支給回数の増(3→6回/年)	
[スケジュール]	
R6.6～	対象者による申請手続き
R6.10～	拡充の開始
R6.12	拡充後、初回の支給

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・受給者数(年度末) 5,951人		
・支給対象児童数(年度末) 10,735人		
[評価等]		
・法定受託事務		
次年度以降の考え方(担当課)	・法定受託事務	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・児童手当の支給	
[スケジュール]	
通年で拡充後の支給	

事業シート(令和6年度決算)

事業名	32510 児童扶養手当給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	
					款	3	民生費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
					項	2	児童福祉費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	
					目	5	児童手当費			施策分野	(1)	こども・子育て		
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2934										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立を図る。	概要	・条件に該当する児童(18歳に到達する月の属する年度末までの児童)を養育している父又は母、父母に代わってその児童を養育している方に対する児童扶養手当の支給
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		255,040	229,587	252,040	252,040	237,530	7,943
特定財源	国費 (児童扶養手当費 1/3)	85,000	76,111	84,000	84,000	78,774	2,663
	県費 ()						
	その他(過年度収入)		493			454	△ 39
一般財源		170,040	152,983	168,040	168,040	158,302	5,319
新規・拡充	主な事業内容						
○ 1	児童扶養手当給付金	255,000	229,574	252,000	252,000	237,524	7,950

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・受給者数(年度末)497人	
評価等	・法定受託事務	
次年度以降の考え方(担当課)	・法定受託事務	☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・受給者数(年度末)470人	
評価等	・法定受託事務	
次年度以降の考え方(担当課)	・法定受託事務	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	261,050
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
261,050	261,050	261,050	9,010
87,000	87,000	87,000	3,000
174,050	174,050	174,050	6,010
査定額	説明		
261,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・児童扶養手当支給に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票（令和6年度決算）

18_こども政策課.xlsx_30

事業名	32510 児童扶養手当給付事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	こども未来部 こども政策課
			☒ R6拡充	☐ R7拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 児童扶養手当給付金		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2934
			☐			目	5	児童手当費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立を図る。	概要	・条件に該当する児童(18歳に到達する月の属する年度末までの児童)を養育している父又は母、父母に代わってその児童を養育している方に児童扶養手当を支給する。
----	--	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	255,000
	繰越	
	補正等	
	最終	255,000
決算額		229,574
対前年度増減額(決算)		△ 7,985

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	252,000
主な経費	・児童扶養手当	
対前年度増減額(当初予算)		△ 3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	252,000
	繰越	
	補正等	
	最終	252,000
決算額		237,524
対前年度増減額(決算)		7,950

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	261,000
主な経費	・児童扶養手当	
対前年度増減額(当初予算)		9,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・受給者数(年度末)497人		
[評価等]		
・法定受託事務		
次年度以降の考え方(担当課)	・法定受託事務	☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・児童扶養手当の支給 ・こども未来戦略に基づき制度拡充 所得制限額の引上げ 第3子以降の加算額の引上げ(第2子と同額)	
[スケジュール]	
R6.11～ 拡充の開始 R7.1～ 拡充後、初回の支給	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・受給者数(年度末)470人		
[評価等]		
・法定受託事務		
次年度以降の考え方(担当課)	・法定受託事務	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・児童扶養手当の支給	
[スケジュール]	
通年で拡充後の支給	

1.事業の目的・概要(Plan)		総合計画等	主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
目的	・物価高騰などにより子育て世帯の負担増が懸念される中、高校生までのこどもがいる世帯の生活の安定を図る。	概要	・高校生までのこどもがいる世帯に対する給付金の給付			

(千円)	4.令和7年度予算編成(Action)	(千円)
------	---------------------	------

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

18_こども政策課.xlsx_31

1.事業の目的・概要(Plan)

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

(千円)

4.令和7年度予算編成(Action)

[illegible]

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・前年度国補助金の返還金支出	
評価等		
次年度以降の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ R6完了 ☐ R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和6年度決算)

事業名	91230 幼児教育支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	こども未来計画	
					款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり			
					項	1	教育総務費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流		市長公約	やさしく！～周りを敬うやささ～ 乳幼児から高校生まで、時代に合った子育て環境を提供します。
					目	2	事務局費			施策分野	(1)	こども・子育て			
担当課	こども未来部 こども政策課		内線	2938											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・幼児教育を受けやすい環境を整えることにより、教育の機会均等を図る。 ・少子化により私立幼稚園の経営困難が続く中、幼稚園の運営を安定化させ、教育環境を維持する。	概要	・市内にある私立幼稚園3園に対する助成を行う。 ・特定教育・保育施設(子ども子育て支援新制度に移行した私立幼稚園)に対して給付費を負担する。 ・私立幼稚園(子ども子育て支援新制度に未移行の私立幼稚園)に対して給付費を負担する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		187,983	187,982	193,730	191,755	180,527	△ 7,455
特定財源	国費 (幼稚園費 1/2、私立幼稚園副食費免除事業費 1/3)	78,500	77,034	80,200	80,200	74,748	△ 2,286
	県費 (幼稚園費 1/4、私立幼稚園施設型給付事業費 1/2 等)	52,000	53,430	55,450	55,450	52,168	△ 1,262
	その他(過年度収入)					1,551	1,551
一般財源		57,483	57,518	58,080	56,105	52,060	△ 5,458
新規・拡充	主な事業内容						
	私立幼稚園施設型給付費負担金	98,600	115,724	116,000	116,000	116,466	742
	私立幼稚園施設等利用費負担金	84,326	68,268	73,000	70,476	59,859	△ 8,409
	副食費補助金	3,500	2,572	3,500	3,500	2,628	56
	私立幼稚園運営費補助金	1,230	1,092	1,230	1,230	1,026	△ 66
	返還金	327	326		549	548	222

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・私立幼稚園運営費補助金 3園、対象者 364人 ・私立幼稚園施設型給付費負担金 1園、対象者 196人 ・私立幼稚園施設等利用給付費負担金 3園、対象者 303人 ・私立幼稚園副食費補助金 3園、対象者 78人
評価等	・幼稚園運営の安定化や保護者の保育料負担の軽減により、幼児教育環境の充実に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・引き続き事業を継続し、幼児教育環境の充実を図る。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・私立幼稚園運営費補助金 3園、対象者 342人 ・私立幼稚園施設型給付費負担金 1園、対象者 187人 ・私立幼稚園施設等利用給付費負担金 3園、対象者 311人 ・私立幼稚園副食費補助金 3園、対象者 84人
評価等	・幼稚園運営の安定化や保護者の保育料負担の軽減により、幼児教育環境の充実に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・引き続き事業を継続し、幼児教育環境の充実を図る。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	195,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
190,900	195,700	195,700	1,970
79,200	81,200	81,200	1,000
53,950	55,200	55,200	△ 250
57,750	59,300	59,300	1,220
査定額	説明		
118,000			
73,000			
3,500			
1,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・保護者負担軽減のため、簡易ベッド(午睡用コット)の導入への支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・要求後の公定価格改定に伴う影響分を反映させたことによる増 ・私立幼稚園の簡易ベッド(午睡用コット)の導入に対する助成については0査定
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり